

第6学年  
総合的な学習の  
時間

本物の中で奈良の魅力を伝えよう

単元の目標

地域の文化遺産に目を向け、見学や調べ学習を通して必要な資料を集め、地域遺産の大切さやその継承に関わる先人の営みに気付く。(知識及び技能)

奈良の素晴らしさを分かりやすくまとめたり、伝えたりする。(思考力、判断力、表現力等)

地域に残された文化遺産を大切に受け継ぎ、地域を大切にしようとしている。(学びに向かう力、人間性等)

指導のポイント(太字は探究的な学習の指導のポイントに関わる活動)

○本物に触れながら**交流体験**することで児童の関心は高まる。そこで、修学旅行で奈良を訪れる他県の小学生と地域にある世界遺産「薬師寺」で交流し、奈良の魅力を発信する。事前に交流相手校から送られてきたビデオレターを視聴し、相手校の様子や交流する児童のことを知る。児童が奈良のことをもっと知ってほしいという意欲をもてるように、どんな交流にしたいかについて学級で話し合う。同時に相手が知りたい情報は何かということもしっかりと意識し話し合いを行う(**相手意識・目的意識**を明確にする)。

○薬師寺での交流という限られた時間では、自分たちが伝えたい奈良の魅力を全て伝えることは難しい。そこで、交流前に奈良の魅力をまとめたガイドブックをプレゼントする。古都奈良の世界遺産・文化遺産はもちろんのこと、奈良の寺社や鹿、名物、郷土料理など、何をパンフレットに掲載するか考えさせる。その際、カードを活用して情報を整理し、掲載内容を**分類する活動**を取り入れる。そして、児童一人が1ページを担当し、全員でガイドブックを仕上げる。**協働的な学習**により、児童は、意欲的に作成できると考える。




○交流の場である薬師寺境内を**自分たちが案内をする活動**を設定することで、薬師寺について知りたいという学習意欲を高める。薬師寺では僧侶から講話をしていただく。薬師寺が多くの人の願いのもと受け継がれ、大修理復元がなされていることを知り、本物の中で人々の思いに触れ、次は自分たちがこの遺産を大切に受け継ぎ、後世へ伝えていこうとする心情を高めることができると考える。

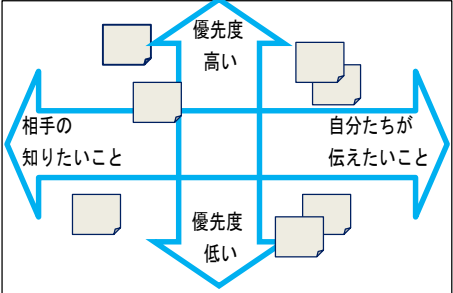


○学習を行うに当たっては、総合的な学習の時間だけでなく、国語科、社会科等の相互の関わりを意識しながら、積極的に地域を教材に取り入れ、教科等横断的な学習となるようカリキュラムの編成を工夫する。

単元の指導計画

	児童の学習活動	指導上の留意点
1	○交流校から届いたビデオレターを視聴する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちの学校と共通していることや違っているところに注目させる。</li> <li>相手がどんな交流を望んでいるかに気付かせる。</li> </ul>
2	○どんな交流会にしたいか話し合う。	<b>課題の設定</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手校は修学旅行で何を目的に来るのか考えさせる。</li> <li>自分たちは奈良のどんなことを知ってほしいのか、奈良の地でどんな思い出を作ってもらいたいのか話し合わせる。</li> </ul>
3 本時 4 5	○古都奈良の魅力が伝わるガイドブックを作る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>カードで整理分析をする。</li> <li>ページの担当者を決める。</li> <li>読み手に分かりやすく伝わるように工夫して書く。</li> <li>仕上がったページを友達と推敲する。</li> </ul>	<b>整理・分析</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>前学年までの世界遺産学習などを振り返り、どんな奈良の魅力を伝えるか出し合わせる。</li> <li>思い起こせるように記録写真などを見せる。</li> <li>挙がった事柄を整理し、一人一人担当する事柄を決めさせる。</li> <li>全員のページを集めて一冊のガイドブックをつくることを伝え、担当ページの曖昧なところなどは、友達と情報を共有し作成にあたらせる。</li> <li>他に入れるべき内容はないか、不要なものはないかもう一度確かめさせる。</li> </ul>
6 7 8 9	○薬師寺について調べる。 (グループで) <ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことを情報カードに書き出す。</li> <li>説明する分担を決める。</li> </ul>	<b>情報収集</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>図書資料・インターネット情報などから薬師寺について調べる。</li> <li>一枚のカードに一つの事柄を記述することを伝える。</li> <li>カードには自分の名前を書く(責任をもって作成させる)。</li> </ul> <b>整理・分析</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>調べた情報が確かなものか複数の資料で確認させる。</li> <li>ボランティアガイドさんに説明してもらったように、自分たちが説明するためにどんなことに気を付ければよいのか考えさせる。</li> <li>相手が知りたい情報や興味をもってくれる情報も入れられるように助言をする。</li> </ul>
10 11 12	○薬師寺で交流する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>講話を聴く。</li> <li>境内を拝観しながら説明をし、交流をする。</li> </ul>	<b>まとめ・表現</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>薬師寺僧侶から薬師寺の歴史や仏の教えや多くの人々の努力により受け継がれてきていることを教えていただき、薬師寺への思いを深めるようにする。</li> <li>一方的な説明にならないように、相手の反応を見ながら説明するよう助言する。</li> </ul>
13 14	○交流会のことを新聞にまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>交流を振り返り、中心となる記事を決める。</li> <li>読み手の興味を引く見出しを考えたり、写真を選んだりする。</li> <li>記者自身が交流を通して学んだことや得たことを書く。</li> <li>新聞を掲示し読み合う。</li> <li>自分の意見や感想を伝え合う。</li> </ul>	<b>まとめ・表現</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流を中心に記事をまとめるよう助言をする。</li> <li>新たに自分たちが知った世界遺産「薬師寺」の魅力を載せることも助言する。</li> <li>薬師寺が多くの人の努力により受け継がれてきていることを知り、自分たちはどんな未来を描き、自分たちはどう生きていくのか考えさせる(国語科の「フィードバック法」を活用する)。</li> </ul> 

## 展開例（本時3 / 14）

<p>本時の目標</p>	<p>古都奈良の魅力が伝わるガイドブックを作るために、ガイドブックに掲載する内容について考えることができる。</p>	
<p>導入</p>	<p>児童の学習活動</p>	<p>指導上の留意点</p>
	<p>○交流相手に自分たちが伝えたい奈良の魅力はどんなことが話し合う。 ○どんな方法で伝えるか話し合う。</p>	<p>・前学年までの世界遺産学習などを振り返り、どんな奈良の魅力を伝えるか出し合わせる。 ・思い起こせるように記録写真など見せる。  ・交流当日の時間は限られていることから、伝える手段を考えさせる。</p>
<p>古都奈良の魅力が伝わるガイドブックをつくろう</p>		
<p>展開</p>	<p>○はがきフォルダを利用し、一冊のガイドブックを作成することを 知る。</p>	<p>はがきフォルダの利点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何度も読み返せる。</li> <li>・同時に作成できる。</li> <li>・ページの差し替えが安易で編集しやすい。</li> </ul>
	<p>○ガイドブックにどんなことを掲載するか話し合う。 ・カードで整理・分析をする。 グループ内でブラッシュアップ <b>座標軸による可視化</b></p> 	<p>・5年生で学習した古都奈良の世界遺産、文化遺産はもちろんのこと、奈良の寺社や鹿、名物、郷土料理など、何をガイドブックに入れるか考えさせる。 ・ガイドブックに掲載する内容や構成を考えるため、座標軸の視点を決めさせる。 ・カードを座標軸のどこに置くとよいかを話し合いながら進めさせる。</p>
	<p>・挙げた事柄を整理し、ページの構成を考える。</p>	<p>・前書き、後書き、表紙のページも入れるよう助言する。</p>
<p>まとめ</p>	<p>○自分たちが伝えたい奈良の魅力が交流相手に伝わるガイドブックになっているか振り返る。 ○次時の学習活動の確認をする。</p>	<p>・一人一人のアイデアが盛り込まれていることに気付かせる。 ・次時までさらに加えたいことがあれば、追加できることを伝える。 ・全員の協力で一冊のガイドブックを作成させ、完成したガイドブックをもらった交流相手が喜んでくれることを想像し、今後の活動の意欲へ繋がるよう支援する。</p>